

# 校報

第三百七十一號

昭和十年十月十九日

東京女子高等師範學校

## 叙任及辭令

東京女子高等師範學校訓導 山本セイ

學事視察ノ爲京都兵庫ノ一府一縣下へ出張ヲ命ス

(十月二十一日出發 五泊六日)  
(十月二十六日歸校)

東京女子高等師範學校教授 堀 七藏

學事視察ノ爲大阪市へ出張ヲ命ス (十月二十三日出發 四泊五日) (以上十四日本校)

## 彙報

●皇族台臨 本月十八日明治神宮外苑競技場ニ於テ開催シタル本校運動會ニ北白川宮妃祥子殿下台臨アラセラレタリ

●國體明徴ニ關スル聲明 本月十五日付ヲ以テ政府ヨリ國體明徴ニ關シ左ノ通聲明アリタリ

●曩ニ政府ハ國體ノ本義ニ關シ所信ヲ披瀝シ以テ國民ノ

嚮フ所ヲ明ニシ愈々其精華ヲ發揚センコトヲ期シタリ抑々我國ニ於ケル統治權ノ主體カ 天皇ニマシマスコトハ我國體ノ本義ニシテ帝國臣民ノ絕對不動ノ信念ナリ帝國憲法上諭竝條章ノ精神亦茲ニ存スルモノト拜察ス然ルニ慢リニ外國ノ事例學說ヲ援イテ我國體ニ擬シ統治權ノ主體ハ 天皇ニマシマスシテ國家ナリトシ天皇ハ國家ノ機關ナリトナスカ如キ所謂天皇機關說ハ神聖ナル我國體ニ戾リ其本義ヲ愆ルノ甚シキモノニシテ嚴ニ之ヲ芟除セサルヘカラス政教其他百般ノ事項總テ萬邦無比ナル我國體ノ本義ヲ基トシ其真髓ヲ顯揚スルヲ要ス

政府ハ右ノ信念ニ基キ茲ニ重ネテ意ノアルトコロヲ闡明シ以テ國體觀念ヲ愈々明徴ナラシメ其實績ヲ收ムル爲全幅ノ力ヲ效サンコトヲ期ス

○附屬高等女學校

●遠足 十月廿四日(木)左記ノ通遠足ヲ行フ但雨天ノ際ハ中止シ平常ノ通授業ヲ行フ

本科第一學年 東村山

本科第二三學年 岩殿山

本科第四學年 百草園

本科第五學年 武州御嶽

專攻科一、二、三學年 三里塚

●體育デー 來ル十月三十日(水)教育勅語奉讀式後及十月三十一日(木)ノ兩日、高等女學校運動場及體操場ニ於テ庭球、卓球、籠球、排球ノ競技會ヲ開催ス當日ハ授業ヲ休ム但三十日雨天ノ際ハ式後授業ヲ行ヒ三十一日(木)全日ヲ以テ競技會ヲ完了シ尙三十一日雨天ノ際ハ授業ヲ行ヒ十一月二日ニ延期ス

○附屬小學校

●遠足 十月三十一日(木)千葉縣千葉郡大和田町ニ遠足ヲ行フ但當日雨天ノ際ハ中止シ平常ノ通授業ヲナス  
●授業時間變更 十一月一日(金)ヨリ午前九時始業午後三時終業トス但土曜日ハ午後零時三十分終業トス

雜 錄

●職員住所 職員中轉居セシ者左ノ如シ  
小石川區原町一三渡邊方へ電話(大塚五〇九〇)

訓導 丹 羽 さく子